

西 暦			
1928	昭和 3年 7月	有限責任市川信用組合として発足	
1943	昭和18年 7月	市街地信用組合法施行による信用組合に改組	
1948	昭和23年11月	東京手形交換所へ加盟(代理交換)	
1950	昭和25年 4月	中小企業等協同組合法による信用組合に改組	
1951	昭和26年10月	信用金庫法による信用金庫に改組、名称を市川信用金庫と改める	
1966	昭和41年 5月	預金量100億円達成	
1972	昭和47年12月	日銀当座取引開始	
1973	昭和48年 2月	東葛信用組合と合併、名称を市川東葛信用金庫と変更 預 金 量 407億円 店 舗 数 16店舗 役職員数 439名	
1975	昭和50年11月	日銀歳入代理店契約締結(本店)	
1977	昭和52年 4月	両替商業務取扱開始	
1978	昭和53年11月	創立50周年記念式典挙行	
1979	昭和54年10月	自営オンラインシステム稼働	
	昭和54年12月	預金量1,000億円達成	
1983	昭和58年 4月	国債窓取扱開始	
	昭和58年11月	日銀国債代理店契約締結(城東営業部)	
1990	平成 2年 7月	全業態CDオンライン提携開始	
1994	平成 6年 3月	東京ベイ信用金庫CI発表	
	平成 6年 5月	オンラインシステムを信金東京共同事務センターに変更 城東信用金庫と合併 名称を東京ベイ信用金庫と変更 預 金 量 4,675億円 店 舗 数 42店舗 役職員数 971名	
1999	平成11年 3月	郵貯ATMとの相互接続取扱開始	
	平成11年 7月	テレホンバンキング取扱開始	
2000	平成12年 3月	デビットカード取扱開始	
2001	平成13年 3月	松戸信用金庫と合併 預 金 量 5,177億円 店 舗 数 43店舗 役職員数 728名	
	平成13年 4月	保険(住宅ローン専用火災保険)募集業務取扱開始	
	平成13年10月	ホームページ公開 http://www.bayshin.co.jp/	
2002	平成14年 3月	手形・小切手署名判印刷サービス取扱開始	
	平成14年10月	「生命保険」窓口販売取扱開始	
2003	平成15年11月	インターネットバンキング(IB)の取扱開始	
2004	平成16年10月	決済用普通預金(無利息型)取扱開始	
2005	平成17年 1月	ATMによる暗証番号変更機能取扱開始	
2008	平成20年 3月	M&A仲介業務取扱開始	

西 暦			
2009	平成21年 6月	千葉県立現代産業科学館にて「省エネルギーセミナー」を開催	
2010	平成22年 5月	浦安支店 移転新装オープン	
2011	平成23年 4月	大島支店 新装オープン 船堀支店 新装オープン	
2013	平成25年 2月	電子記録債権サービス「でんさいネット」取扱開始	
	平成25年 9月	矢切支店馬橋支店の駐車場拡張	
	平成25年10月	本店店舗外ATM設置	
2015	平成27年 7月	地域サポーター部の新設	
2016	平成28年 3月	女性渉外スタート	
2017	平成29年 7月	日本銀行福島支店で金融機構局金融高度化センター主催、「再チャレンジ支援・事業承継支援に関する地域ワークショップ」において当金庫の事例発表	
	平成29年 9月	事業性評価融資商品「成長」取扱開始 優先出資の全部買入消却実施	
	平成29年11月	関東地区信用金庫ロールプレイング大会出場(優勝)	
2018	平成30年 3月	日本銀行松本支店で日本銀行金融機構局金融高度化センター主催、「再チャレンジ支援・事業承継支援に関する地域ワークショップ」において当金庫の事例発表	
	平成30年 5月	千葉商科大学で「寄付講座」を学生71名に対し千葉財務事務所と協働実施	
	平成30年 6月	第7回お客様旅行第1弾「昭和歌謡で東京の名所をめぐる、楽しい唄声バスの旅(日帰り)」402名参加実施 全国信用金庫大会において、第21回信用金庫社会貢献賞「Face to face賞」の表彰	
	平成30年 9月	千葉県立市川昂高等学校「金融キャリア教育」を1年生323名に対して千葉財務事務所と協働実施 WEB会議システムによる無料年金相談開始	
	平成30年10月	幕張メッセ国際会議場で、県内5信金共同主催第8回「平成30年しんぎん食の商談会」を開催	
	平成30年11月	日本銀行本店で日本銀行金融機構局金融高度化センター主催、埼玉県内の信用金庫を対象とした「再チャレンジ支援・事業承継支援に関する地域ワークショップ」において当金庫の事例発表 第7回お客様旅行第2弾「千葉の魅力を再発見! ゆったり・ぐるり千葉の旅(1泊2日)」324名参加実施	
	平成30年12月	千葉商科大学「サービス企業セミナー」講義を学生179名に対して千葉財務事務所と協働実施	
2019	平成31年 2月	東海大学付属浦安高等学校中等部「金融・防犯・防災教育講義」を3年生115名に対して千葉財務事務所・千葉県浦安警察署・浦安市防災課と協働実施 人事部研修指導課の新設	
	平成31年 4月	平成31(令和元)年度新入職員入庫式(新入職員33名)	
	令和元年 6月	第92期通常総代会を開催(市川グランドホテル) スマホ決済サービス「Origami Pay」の支払決済口座取扱開始	



○昭和歌謡で東京の名所をめぐる、楽しい唄声バスの旅(6月5日、7日、12日、14日)



○第68回千葉県信用金庫野球大会で優勝しました。(6月9日)



○「Bay Brass」の応援が、野球大会を盛り上げました。(6月9日)



○流山ロードレース大会に、ランニング愛好会「ベイ信ランナーズ」が参加!(10月7日)



○西葛西、馬橋、宮久保各支店で防犯訓練を行いました。(11月6日、8日、20日)



○千葉の魅力を再発見! ゆったり・ぐるり千葉の旅(11月7日、8日、12日、14日出発、1泊2日)



○世界一行きたい科学広場in浦安(11月23日)



○ロールプレイング大会(12月12日)



○合同企業説明会in幕張メッセ(3月3日)



○平成31年度 新入職員入庫式(4月1日)



○下総・江戸川ツデーマーチ(4月13日)



○第92回通常総代会(6月21日)

経営支援に関する取組方針

当金庫は、平成15年度からお取引先企業に対する経営相談・経営支援機能の強化に取り組んでまいりました。平成26年11月「まち・ひと・しごと創生法」の成立に伴い、地域経済・産業活動を支えていくため営業店と連携し「事業性評価」を活かした地方創生の推進に積極的に対応しております。

お取引先企業が主体的に経営改善に取組めるような様々なお手伝いをしております。今後も地域の活性化に向け、お取引先企業の経営課題の解決に向け態勢整備を進めてまいります。

お取引先企業の経営課題の解決に向けた当金庫の取組み

事業承継セミナー・事業承継相談会の実施

平成29年度から経営者が後継者に円滑に事業を引き継いでいただくために、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部、千葉県事業引継ぎ支援センターから講師を招き「事業承継セミナー」、「事業承継相談会」を開催しております。「事業承継セミナー」では事業承継の進め方について講師から解説をいただき、「事業承継相談会」ではお取引先ごとの個別相談を実施し、事業承継の課題解決のアドバイスをいただきました。



経営支援会議・東京ベイ経営相談サービス

平成30年度で延べ142回の実施となった経営支援会議は、当金庫と顧問契約を結ぶ外部専門家（弁護士、公認会計士、中小企業診断士、司法書士、不動産鑑定士）が、お取引先企業の課題解決のため、議論を交わしています。

平成30年度は6回実施18先のお客様の経営課題解決に取り組み、専門家による的確なアドバイスに感謝の声をいただいております。

また、「東京ベイ経営相談サービス」を実施しており平成30年度は1先のお客様にご利用いただきました。



千葉県中小企業診断士協会と連携協働、事業性評価融資商品『成長』の取扱開始

当金庫は千葉県中小企業診断士協会と連携協働し、平成29年9月から事業性評価融資商品『成長』の取扱いを開始いたしました。この商品は、千葉県中小企業診断士協会所属の中小企業診断士が、営業店の店長席とお客様に同行訪問し、『成長』診断シートを作成、事業性評価にもとづいて融資判断を行う商品です。平成29年から、45先334百万円を取扱いいたしました。

また、「経営革新等支援機関」に認定されており認定支援機関（または認定支援機関と連携する金融機関）として補助金申請を支援しております。平成30年度は17先のお取引先企業の事業計画策定をお手伝いいたしました。経営計画策定後も当金庫職員による定期的な面談を実施しております。

経営支援に対するニーズの専門化・多様化に対応するため、中小企業診断士やFPの資格取得に取り組んでおります。審査や支援策等について随時研修を行い、次世代の職員養成をしております。

よろず支援拠点サテライト相談所の継続実施・経営セミナーの開催

平成27年6月から千葉県よろず支援拠点のサテライト相談所として、本店、浦安支店、野田支店、柏支店、松戸支店で、また平成27年11月からは東京都よろず支援拠点のサテライト相談所を城東営業部に開設して、お取引先の様々な経営課題へのアドバイスや解決に努めております。平成30年度は80先のお客様の経営相談にご利用いただきました。

平成30年8月「バイヤーとの商談成約率を高めるポイント」をテーマに千葉県よろず支援拠点と共催で経営セミナーを開催いたしました。



「再チャレンジ支援・事業承継支援に関する地域ワークショップ」での講演について

日本銀行金融機構局金融高度化センター主催の日本銀行本店で行われた埼玉県内の信用金庫を対象とした「再チャレンジ支援・事業承継支援に関する地域ワークショップ」において当金庫の取組事例について講演を行いました。講演内容は信金中央金庫および千葉県事業引継ぎ支援センターと連携したお取引先への事業承継の支援事例と、日本商工会議所が主催し、各商工会議所と連携し行っている「おもてなしギフトショップ」の開店支援について発表し、埼玉県内の信用金庫に参考としていただきました。



「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

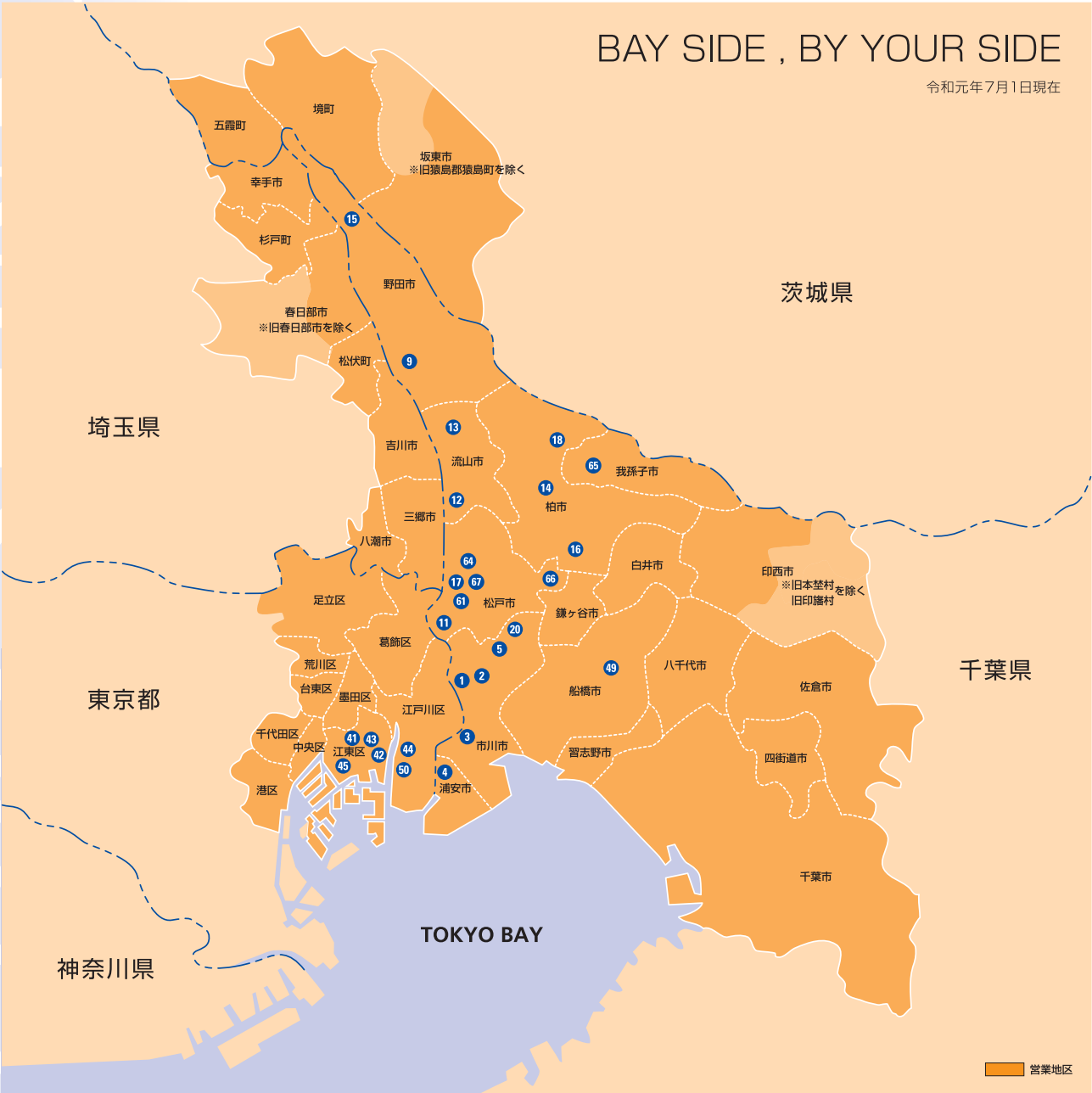
当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

なお、平成30年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は414件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は6.25%、保証契約を解除した件数は29件、同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）は0件です。

金融円滑化のための基本方針

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力で取り組んでまいります。

1. 取組方針
地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。
当金庫は、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている課題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。
2. 金融円滑化措置の円滑な実施に向けた態勢整備
当金庫は、上記の取組方針を適切に実施するため、以下のとおり必要な態勢整備を図っております。
(1) 金融円滑化管理方針などの策定
(2) 金融円滑化管理責任者の選任
(3) 営業店における金融円滑化管理担当者の配置
(4) お客様のサポート体制の構築
3. 他の金融機関等との緊密な連携
当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。



① 本店 市川市市川1-23-28 047(326)1111	⑪ 矢切支店 松戸市下矢切69-4 047(363)7171	⑰ 松戸栄町支店 松戸市栄町4-247 047(365)4121	④④ 船堀支店 江戸川区船堀3-7-5 03(3680)3551	⑥⑤ 我孫子支店 我孫子市本町3-9-10 04(7182)2151
② 八幡支店 市川市八幡2-4-5 047(334)2511	⑫ 流山支店 流山市流山1-257 04(7159)3311	⑱ 北柏支店 柏市根戸467-142 04(7132)1151	④⑤ 豊洲支店 江東区豊洲4-1-23 03(3531)9621	⑥⑥ 六実支店 松戸市六実3-6-5 047(388)2261
③ 行徳支店 市川市行徳駅前1-22-17 047(357)2111	⑬ 江戸川台支店 流山市江戸川台東2-21 04(7154)3111	⑳ 大野支店 市川市大野町2-1414-1 047(338)1111	④⑧ 高根支店 船橋市芝山6-1-1 047(463)1441	⑦⑦ 八柱支店 松戸市常盤平陣屋前7-1 047(388)1801
④ 浦安支店 浦安市猫実5-18-16 047(351)2151	⑭ 柏支店 柏市中央1-8-15 04(7164)1515	④① 城東営業部 江東区大島4-7-1 03(3685)2311	⑥⑩ 西葛西支店 江戸川区西葛西6-10-11 03(3675)2211	
⑤ 宮久保支店 市川市宮久保3-2-9 047(371)3471	⑮ 関宿支店 野田市東宝珠花233 04(7198)0111	④② 砂町支店 江東区東砂6-12-7 03(3644)4108	⑥① 松戸支店 松戸市仲井町2-139 047(368)2121	
⑨ 野田支店 野田市野田351 04(7125)3111	⑯ 沼南支店 柏市大島田128-1 04(7191)2161	④③ 大島支店 江東区大島7-22-16 03(3681)6126	⑥④ 馬橋支店 松戸市馬橋1890 047(341)2151	

※ 番号は「店舗番号」です。

信用金庫法施行規則第132条等における開示項目

1. 金庫の概況及び組織に関する事項	
イ. 事業の組織	9
ロ. 理事及び監事の氏名及び役職名	9
ハ. 会計監査人の氏名又は名称	26
ニ. 事務所の名称及び所在地	51
2. 金庫の主要な事業の内容	17～20
3. 金庫の主要な事業に関する事項	
イ. 直近の事業年度における事業の概況	5
ロ. 直近の5事業年度における主要な事業の状況	
経常収益	31
経常利益（又は経常損失）	31
当期純利益（又は当期純損失）	31
出資総額及び出資総口数	31
純資産額	31
総資産額	31
預金積金残高	31
貸出金残高	31
有価証券残高	31
単体自己資本比率	31
出資に対する配当金	31
役員数	31
職員数	31
会員数	31
ハ. 直近の2事業年度における事業の状況	
主要な業務の状況を示す指標	
業務粗利益及び業務粗利益率	31
資金運用収支、役務取引等収支、及びその他業務収支	31、32
資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、	
利息、利回り及び資金利期	31、32
受取利息及び支払利息の増減	32
総資産経常利益率	32
総資産当期純利益率	32
預金に関する指標	
流動性預金、定期性預金、譲渡性預金、	
その他の預金の平均残高	33
固定金利定期預金、変動金利定期預金及び	
その他の区分ごとの定期預金の残高	33
貸出金等に関する指標	
手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	34
固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	34
担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	34、35
使途別の貸出金残高	34
業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	35
預貸率の期末値及び期中平均値	32
有価証券に関する指標	
商品有価証券の種類別の平均残高	38
有価証券の種類別残存期間別残高	38
有価証券の種類別の平均残高	38
預証率の期末値及び期中平均値	32

4. 金庫の事業の運営に関する事項	
イ. リスク管理の態勢	10
ロ. 法令遵守の体制	14
ハ. 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況	49、50
ニ. 金融ADR制度への対応	14
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況	
イ. 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は損失金処理計算書	25～30
ロ. 貸出金のうちに掲げるものの額及びその合計額	
破綻先債権	36
延滞債権	36
3ヵ月以上延滞債権	36
貸出条件緩和債権	36
ハ. 自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項	40～46
ニ. 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
有価証券	39
金銭の信託	39
規則第102条第1項第5号に掲げる取引	39
ホ. 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	35
ヘ. 貸出金償却の額	35
ト. 金庫が法第38条の2第3項の規定に基づき貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書（又は損失金処理計算書）について会計監査人の監査を受けている場合にはその旨	26
6. 報酬等に関する事項であって、金庫の業務の運営又は財産の状況に重要な影響を与えるものとして金融庁長官が定める事項	46

金融機能の再生のための緊急措置に関する法律における開示項目

1. 金融再生法開示債権及び引当・保全状況	37
-----------------------	----

東京ベイ信用金庫ラッピングバス



6月1日から11月30日迄
走行しています!!



TOKYO BAY SHINKIN